

アカテツ

か めい
科名 アカテツ

べつ めい
別名

がくめい
学名 Pouteria obovata



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分 布 か ごしま たからしまいなん おきなわ おがさわら ちゅうごく
鹿児島(宝島以南) 沖縄、小笠原、中国、
たいわん ねったい
台湾、熱帯アジア

は かたち
葉 の 形 ちょうだ えんけい
長楕円形

は ぶち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 どんけい
鈍形

は しゆるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は きぶ ぜんせんけい
葉 の 基部 漸尖形

み しゆるい えきか
実 の 種類 液果

はな がくいろ しろいろ
花・萼色 白色

せいめい
説 明 かいがん めん へいち せいいく たか やく たつ こうぼく ていぼく
海岸に面した平地などに生育し、高さ約10mに達する高木もあれば、低木になるものも
あり、こえだ は うらめん には あか かっしょく または はいかっしょく みじか け は なが
小枝や葉の裏面には赤い褐色または灰褐色の短い毛が生えます。葉は革質で長さ
5-9 cmです。はな えきせい たすう さ けい はな いろ あわ はいはくしょく
花は腋生で多数咲き径5-6 mmです。花の色はごく淡い灰白色ですが、まれに
しか咲きません。実 は くらいろ の ような あいいろ じゆく
は黒色のような藍色に熟します。アカテツに似た植物でハマビワがあ
りますが、アカテツの はうら こうたく あ の たい、ハマビワは こうたく あ
葉裏が光沢が有るのに対し、ハマビワは光沢がありません。